令和8年度全国学力・学習状況調査　小平町内の状況及び今後の改善方策

小学校数:2校、児童数:15人　中学校数:1校、生徒数:13人

○ 教科に関する調査の状況

【レーダーチャート】

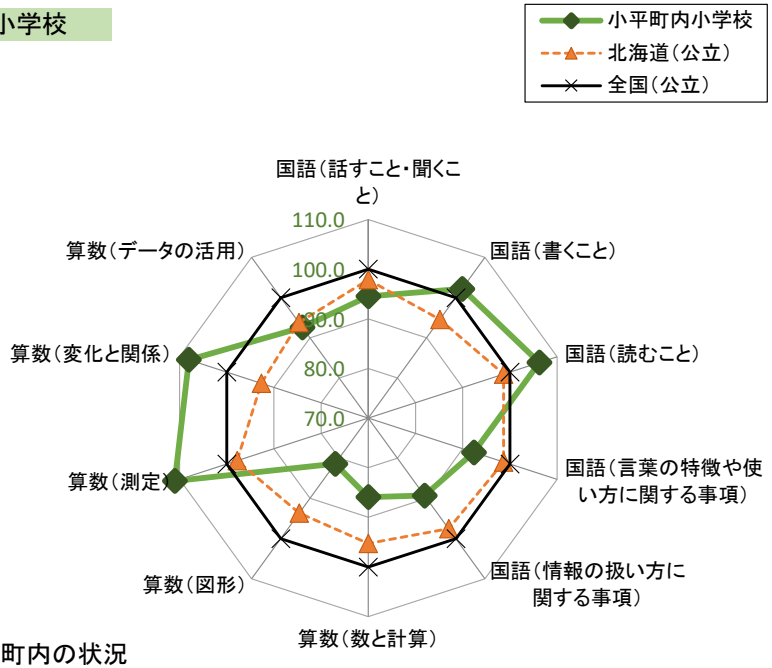
・教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
（市町村の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）
・中学校英語の結果は、IRTスコアで表されるため、レーダーチャートに表示していません

【平均正答率・平均IRTスコア】

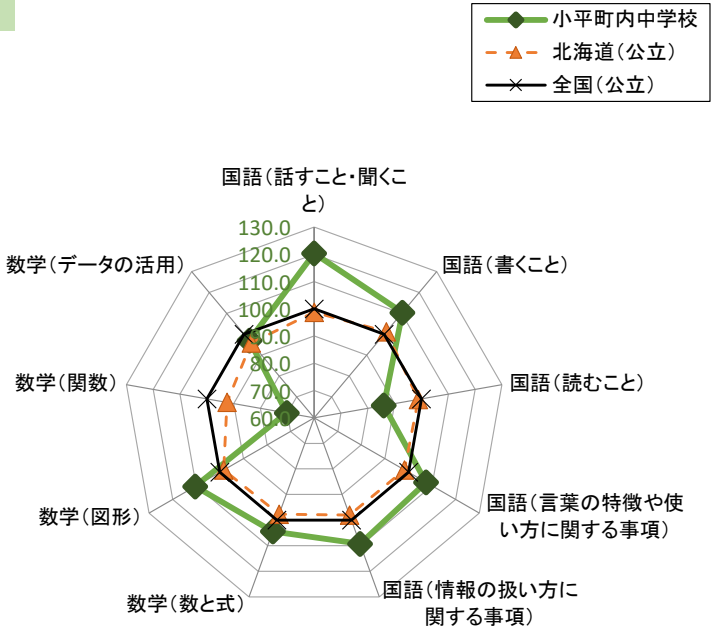
※中学校英語は4技能（聞くこと、読むこと、書くこと、話すこと）の平均IRTスコア

	小学校		中学校		
	国語	算数	国語	数学	英語
小平町	58	52	68	56	499
北海道（公立）	59.6	53.6	63.3	55.0	490
全国（公立）	60.9	56.4	63.9	57.0	499

小学校



中学校



○ 小平町内の状況

【小学校国語】
・「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「情報の扱い方に関する事項」が、平均正答率が全国及び全道を大きく下回っているほか、「話すこと・聞くこと」が、平均正答率が全国及び全道を下回っている一方で、「書くこと」、「読むこと」については平均正答率が全国及び全道を上回っています。
【小学校算数】
・「数と計算」、「図形」が、平均正答率が全国及び全道を大きく下回っている一方で、「測定」、「変化と関係」は、平均正答率が全国及び全道を大きく上回っています。

【中学校国語】
・「読むこと」が、平均正答率が全国及び全道を下回っている一方で、「話すこと・聞くこと」は、平均正答率が全国及び全道を大きく上回っているほか、「書くこと」、「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「情報の扱い方に関する事項」も、平均正答率が全国及び全道を上回っています。
【中学校数学】
・「関数」が、平均正答率が全国及び全道を大きく下回っている一方で、「数と式」、「図形」は、平均正答率が全国及び全道を上回っています。

○ 今後の改善方策

・得意分野を維持しつつ、苦手分野を克服するための取組を推進します。
・ICT端末を活用した学習支援ソフトを活用するなど、授業内外での個別最適な学びと協働的な学びの充実を図るよう授業改善を推進します。
・小中学校の連携強化、学校・家庭が一体となった取組等を推進します。